

# 客引き行為等対策AI防犯カメラシステム整備業務委託仕様書

## 1 業務名

客引き行為等対策AI防犯カメラシステム整備業務委託

## 2 業務目的

本業務は、兵庫県客引き行為等の防止に関する条例に基づき指定する客引き行為等禁止地区において、客引き行為、勧誘行為及び客待ち行為（以下「客引き行為等」という。）を防止し、安全で安心な通行環境を確保することを目的として、AI解析機能を有するカメラ及び関連機器を設置し、検知時の啓発アナウンス、通知等を行うシステムを構築するものである。

## 3 委託期間及び運用開始日

### (1) 委託期間

契約締結日から令和9年3月31日まで

### (2) 運用開始日

令和8年10月1日（木）

運用開始日以降は、AI検知機能の精度向上を目的とした学習、調整及び試験運用期間を含むものとし、受託者は委託者と協議の上、検知条件等の調整を行うこと。

## 4 業務内容

- (1) AI防犯カメラ及び付帯機器の調達及び設置
- (2) 滞留等検知及び啓発アナウンス機能の構築
- (3) 管理用パソコン及びタブレット端末での映像閲覧・通知環境の構築
- (4) 各種手続き、調査、工事、調整及び試験
- (5) システムの引渡し及び運用開始支援

## 5 機器等の調達

調達する製品及び数量は以下のとおりとする。

| 機器等     | 数 量                       |
|---------|---------------------------|
| AI防犯カメラ | 6 台                       |
| スピーカー   | 6 台                       |
| タブレット端末 | 2 台                       |
| 告知標識    | 12枚<br>(カメラ用 6 枚・支柱用 6 枚) |

※ 管理用パソコンは県整備パソコンを使用予定

| 管理用パソコンのスペック |                    |
|--------------|--------------------|
| メーカー等        | Dynabook(株) X83/LY |

|     |                      |
|-----|----------------------|
| OS  | Windows11 Enterprise |
| CPU | Intel Core i5-1340P  |
| メモリ | 16.0 GB              |

## 6 AI防犯カメラの機能

### (1) 検知機能

- ア 一定時間以上、同一エリアに滞留している人物をAIにより自動検知できること。  
検知エリアは任意に設定可能であり、滞留時間や滞留人数等の条件変更ができること。
- イ 客引き行為等と認められる、通行人への接近、呼び止め動作等による検知機能を有すること、又はソフトウェアの更新、機能追加等により将来的に当該機能を実装可能な構成であること。

### (2) 啓発アナウンス機能

- ア 滞留行為又は客引き行為等検知時にスピーカーから自動音声による啓発アナウンスを放送できること。
- イ アナウンス内容は、委託者と協議の上、設定可能であること。
- ウ カメラごとに音量、放送内容、稼働時間を設定できること。
- エ 同一地点での過剰放送を防ぐための設定を有すること。

### (3) 通知機能

- ア 滞留行為又は客引き行為等を検知した際、管理用パソコン及びタブレット端末に通知できること。
- イ 通知条件の設定、変更が可能であること。
- ウ 通知内容は、検知日時、検知場所、検知内容等とし、検知時の画像を表示できること

### (4) システム運用管理機能

- ア 管理用パソコン及びタブレット端末から映像確認、ログ確認及び各種設定変更を行えること。
- イ 滞留等検知履歴、通知履歴及びアナウンス放送履歴を記録し、必要に応じて出力できること。
- ウ 委託者が通知条件、通知先、アナウンス内容、アナウンス音量その他運用に必要な設定について変更できること。
- エ AIによる検知機能について、ソフトウェア更新、機能追加等により、検知精度の向上又は客引き行為等を認め得る新たな検知機能の追加が可能な構成であること。

### (5) 映像管理機能

- ア 映像はカメラ本体又は付属装置に保存されること。
- イ 管理者が任意の期間を指定して映像の抽出、再生、データ保存が可能であること。
- ウ 管理用パソコン及びタブレット端末により映像確認が可能なこと。
- エ カメラの切替、検知発生カメラの即時表示が可能なこと。

### (6) セキュリティ要件

- ア AIカメラ、管理用パソコン及びタブレット端末との通信については、不正アクセ

- ス及び情報漏えいを防止するため必要なセキュリティ対策を講じること。
- イ 変更可能なID及びパスワードによる利用者認証を行えること。
- ウ 管理者権限を設定できること。
- エ アクセスログ又はイベントログを記録し、管理者が確認できること。
- オ 無線LANについては、不正アクセス防止措置を講じること。
- カ セキュリティ上の脆弱性が確認された場合は、ソフトウェア更新その他必要な対策を実施できる構成とすること。
- キ 映像データ及び各種設定情報について、第三者による不正な取得、閲覧又は改ざんを防止できること。

## 7 機器等の仕様

### (1) AI防犯カメラ

| 項 目         | 仕様等                                                                                                     |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本事項        | 公益社団法人日本防犯設備協会が認定する「RBSS（優良防犯機器認定制度）」の認定製品であること。<br>RBSS 防犯カメラ認定基準の高度機能のうち、「記録一体型屋外用」の要求基準を取得していること。    |
| 形状、構造等      | 無線LAN方式により管理用パソコン及びタブレット端末への映像伝達機能を有すること。<br>映像記録装置とカメラとがハウジング一体型となっており、容易に内部にアクセスできない仕様（鍵、特殊ネジ等）であること。 |
| 有効画素数       | フルHD（1920×1080）以上                                                                                       |
| 最低被写体照度     | カラー0.5ルクス以下<br>白黒0.1ルクス以下                                                                               |
| デイナイト機能     | オート                                                                                                     |
| ズーム、フォーカス機能 | 直接操作又は遠隔操作により、調節が可能であること。                                                                               |
| 赤外線照射機能     | 実装しており、20m以上の照射能力を有すること。                                                                                |
| 逆行補正機能      | 逆光補正機能を有すること。                                                                                           |
| レンズ画角       | 水平方向最大90度以上、垂直方向最大50度以上であること。                                                                           |
| 焦点距離        | 3.5mm以下～9mm以上                                                                                           |
| 記録媒体        | 128GB以上搭載可能で、SDXCカード、SSD等を使用し、機器を分解することなく取外し可能な構造であること。<br>記憶媒体は、防犯カメラのメーカー推奨品、又は同等品以上とする。              |
| 保存期間        | 映像を毎秒5枚以上記録できること。<br>14日間以上の常時録画することができること。<br>ストレージの保存領域が枯渇した場合、自動で古いデータから上書きできること。                    |
| 画像解像度       | フルHD（1920×1080）以上                                                                                       |

|        |                                                                                  |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 映像圧縮方式 | H. 265                                                                           |
| 日時修正   | 日時修正を定期的に行う機能を有し、日本標準時刻との誤差が常に基準値（±30秒以内）を満たすこと。                                 |
| 停電時対策  | 電源投入後または復電後に自動で録画開始でき、常時録画できること。                                                 |
| その他    | マスキング機能で、撮影画像内の一定エリアのマスキングをカメラ1台毎に任意に4箇所以上を指定できること。<br>録画データにカメラ名称と日時情報を埋め込めること。 |

(2) スピーカー

| 項目  | 仕様等                              |
|-----|----------------------------------|
| 音量  | 音量調整が可能であり、繁華街等の雑音の中でも明瞭に聞こえること。 |
| 耐久性 | 屋外で使用することを想定し、耐候性を有すること。         |

(3) 告知標識

| 項目   | 仕様等                                                |
|------|----------------------------------------------------|
| 設置箇所 | カメラ及びカメラを設置した支柱等に設置し、防犯カメラが作動中であることを告知する。          |
| サイズ等 | サイズ及び表示内容は委託者と協議して決定する。<br>表示例「客引き行為等防止カメラ作動中 兵庫県」 |
| 耐久性  | 屋外で使用することを想定し、耐候性、耐光性を有すること。                       |

(4) タブレット端末仕様

| 項目  | 仕様等                                                                               |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 機能  | 映像及び通知機能が可能であること。                                                                 |
| その他 | 持ち運びを想定した市販タブレット端末であること。<br>携行することを想定し、タブレット端末を収納し持ち運びできる保護機能を備えた専用ケース又は鞆を付属すること。 |

(5) その他のセキュリティ

| 項目          | 仕様等                                                                                                 |
|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 映像伝送のセキュリティ | 変更可能なID、パスワードによる認証機能を有するとともに、必要以上に広範囲へ電波が到達しないよう設定可能であること。無線LANは暗号化方式としてWPA2-PSK（TK-IP/AES）に対応すること。 |
| 映像再生のセキュリティ | 映像再生に際してのパスワード設定等により、映像データを第三者が容易に再生・編集できない機能を有すること。                                                |
| 動作ログの記録     | 100件以上又は10日分以上のアクセスログ又はイベントログを映像データと別の領域で記録し、無線LAN方式により管理用パソコンで確認できること。                             |

|     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| その他 | MACアドレスフィルタリング<br>無線LANのステルスSSID機能 |
|-----|------------------------------------|

## 8 AIカメラ等の設置

兵庫県客引き行為等の防止に関する条例に基づき指定する客引き行為等禁止地区（別図参照）又はその周辺地域に設置する。

設置位置は、現地調査及び関係機関等との協議を踏まえ決定することとし、地域別の設置台数は以下のとおりとする。

| 地 域         | 設置台数 |
|-------------|------|
| 三宮北部地域      | 4 台  |
| 阪急西宮北口駅北西地域 | 1 台  |
| JR甲子園口駅南側地域 | 1 台  |

## 9 費用負担

本業務に要する経費には、以下に掲げるもののほか、本仕様書に定めるシステムの構築、運用及び維持管理に必要な一切の費用を含むものとする。

- (1) 電力会社、道路管理者、施設管理者、官公庁、警察署その他関係機関との協議、申請及び手続に要する費用
- (2) 電柱、支柱等への共架に要する費用（共架料を含む。）
- (3) 機器の設置及び運用に必要な電気料金その他の光熱水費
- (4) SIM通信に係る契約及び利用に要する費用
- (5) 通信機器、通信設定及びネットワーク環境整備に要する費用
- (6) 設置前の現地調査及び設置計画作成に要する費用
- (7) 機器設置工事、配線工事及び付帯工事に要する費用
- (8) システム調整、動作確認及び試験に要する費用
- (9) 管理用パソコン、タブレット端末での映像表示及び通知確認に要する費用
- (10) 保守、障害対応、ソフトウェア更新、AI機能の調整及び継続的向上に要する費用
- (11) その他、本業務の実施及びシステムの運用に必要な一切の費用

## 10 セキュリティ対策

- (1) 映像セキュリティを確保し、システムの安定運用を維持すること。
- (2) 脆弱性が発見された場合は、適用テストを経た上で直ちにセキュリティ対策を実施すること。
- (3) ソフトウェア等の更新によりセキュリティの維持向上を図ること。
- (4) 不正アクセス又は情報セキュリティインシデントが発生した場合は、直ちに委託者へ報告するとともに、必要な対策を講じること。

## 11 保守・サポート

- (1) 稼働は24時間365日とする。

委託者から障害等の連絡があった場合は、原則として当日中に対応を開始するもの

とし、必要な体制を事前に委託者へ提出し、承認を得ること。

- (2) 障害、システムの異常等を確認した場合は、速やかに委託者へ報告し、必要な対策を講じること。
- (3) AI機能については、本業務の目的を達成するため、委託者と協議の上、定期的に調整を行うこと。
- (4) AIカメラ、スピーカー、通信機器その他設置機器について、3箇月に1回以上の定期点検を実施するとともに、レンズ面、筐体、スピーカー等の清掃を行い、機器の正常な機能を維持すること。
- (5) 障害等の対応結果、定期点検及び清掃の実施結果については、委託者に報告書を提出すること。
- (6) 本条に定める保守及びサポートは、委託期間中継続して実施すること。

## 12 試験及び引渡し

- (1) 全機器設置後に動作確認及び検知テストを実施すること。
- (2) 委託者の立会いのもと、システムが正常に作動することを確認した時点で引渡しとする。

## 13 機器の所有権

本業務により調達し、設置する機器（AIカメラ、スピーカー、タブレット端末、告知標識等一式）については、引渡し後、委託者に帰属するものとし、以下のとおり取り扱うものとする。

- (1) 受託者は、機器の納入・設置完了後、委託者へ引き渡しを行うこと。
- (2) 引渡し後の機器の所有権は委託者に移転するものとする。
- (3) 機器の運用に必要な設定情報、管理情報、アカウント等については、委託者が管理可能な状態で引き渡すこと。
- (4) 機器に記録された映像データ及び検知履歴その他本業務により生成されたデータについても、委託者に帰属するものとする。

## 14 提出書類

受託者は、契約締結後等において必要な書類を委託者に提出すること。なお、書面の様式は問わない。

- (1) 契約締結後  
業務実施体制表（責任者・担当者氏名、連絡先等）、工程表
- (2) 設置作業前  
設置作業従事者名簿、作業手順書、機器承認図
- (3) 設置完了後  
完了報告書、完成図書一式（設置箇所一覧表、位置図、詳細図、施行写真（施行前・後）、システム構成図等）、機器引渡書、カメラ等機器取扱説明書（製本2冊、電子データ1部）

## 15 支払方法

システムが正常に作動することを確認した後、受託者からの請求に基づき支払う。

## 16 その他

- (1) 受託者は、令和 8 年10月 1 日の運用開始に向け必要な作業を実施するものとする。  
ただし、共架許可その他関係機関との協議、社会情勢の急激な変化等により機器の調達又は設置に影響が生じるおそれがある場合は、受託者は速やかに委託者へ報告し、その対応について協議するものとする。

この場合においても、受託者は代替機器の確保その他必要な措置を講じ、運用開始に向け最大限努めるものとする。

- (2) 本仕様書に疑義が生じた場合は、委託者と協議の上、別途決定する。

## 17 担当

兵庫県県民生活部特殊詐欺対策・くらし安全課

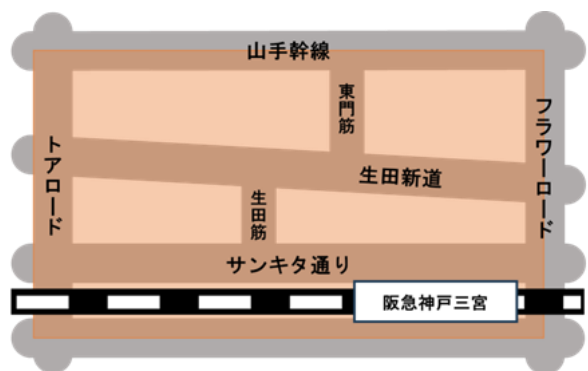
〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5 丁目10番 1 号

TEL : 078-362-3205(直通) FAX : 078-0362-4465

E-mail : kurashianzen@pref.hyogo.lg.jp

別図

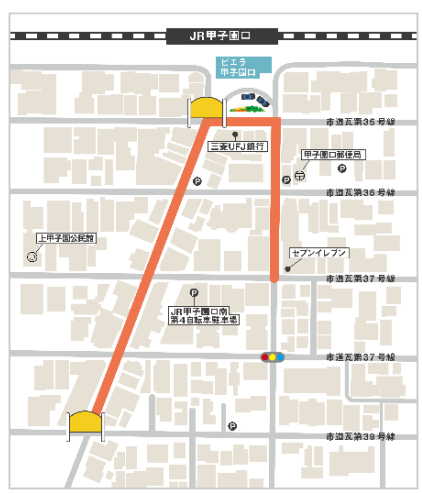
1 三宮北部地域



2 阪急西宮北口駅北西地域



3 JR甲子園口駅南側地域



凡例

 ... 客引き行為等禁止地区